

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを

2014-2015年度 国際ロータリー会長 ゲイリー C. K. ホアン



2014-2015年度

会長:吉田正道 幹事:亀井敏勝 クラブ会報委員長:関 貴之

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2014 August 20

■ 2014 ~ 2015 年度方針

「職業奉仕の原点に立ち返り、いきいき(粹・意気)ロータリーライフ」

NO.7

例会報告

●第2049回例会 平成26年8月20日(水) 晴

●8月は会員増強及び拡大月間

●ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員 104 名中 出席69名
(94)

出席率73.40% 修正出席率80.20%
(7月30日分)
修正出席率77.42%
(8月6日分)

●ビジター紹介

井上 智香子さん(名古屋東山RC)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

地区ロータリー財団委員会

吉原 孝彦副委員長(刈谷RC)

●ニコボックス

「卓話のお返し」

地区ロータリー財団委員会

吉原孝彦副委員長(刈谷RC)

「吉原様、本日の卓話、宜しくお願ひします。」

浅野 洋君

「吉原財団委員長様、刈谷からかけつけていただきありがとうございます。今日の卓話よろしくお願ひします。」 福田哲三君

「長年私を苦しめていました腸閉塞を手術で直しました。又この度リゾートトラストはハワイカハラリゾートを買収します。」 伊藤勝康君

「明日8月21日に中日本印刷(株)は(株)アイワットに社名変更致します。これを機に代表取締役会長に就任することになりました。印刷以外の事業領域を拡大し、顧客に最適なソリューションを提供出来る新会社を目指します。今後もよろしくお願ひします。」 岩田玄知君

「過日の卓話“ウクライナ情勢”は誠に興味深い話題でしたが、講演時間が短く、大変残念でした。講演内容と資料を私なりに要約し、すこし加筆しました。」 鷺塚貞長君

「安井さん、先日の職場訪問では、大変にお世話になりました。又親睦会ではごちそうになり有難うございました。」 吉田正道会長

「第1回フェローシップチームでファニチャードームを訪問させていただきました。安井社長に大変ご馳走になりました。ありがとうございました。」 山原茂光君、田中知克君、山本文彦君、足立吉正君

「天野淑明さん、先日の会社訪問では大変お世話になりました。これからもご指導をお願いします。」 中川信治君、黒田史郎君、関 貴之君、山村博伸君
「地下鉄で席をゆずってもらいました。日本でなく上海でした。これで老人の仲間入りが出来ました。和合RCの先輩の皆さんどうぞよろしくお願ひ致します。」 加藤一郎君
「小南先生にマージャンで大敗しました。」 川中有志君

本日のニコボックス	11件	62,000円
累 計	42件	550,000円

亀井敏勝幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・8月27日(水) 例会終了後、理事会を行います。
- ・9月10日(水) ガバナー補佐訪問日、例会終了後、ガバナー補佐を交えて、クラブアッセンブリーを行います。理事、役員、各委員長、新入会員のご出席をお願い致します。
- ・9月24日(水) ガバナー公式訪問日です。尚、例会終了後、理事会を行います。

※本日、第2回ワールド・フード+ふれ愛フェスタ(WFF)の詳細を配布しております。

- ・11月5日(水)を11月1日(土)~3日(月)のいずれかに、変更予定をしております。
- ・皆様にはチケット2枚分はクラブ負担で配布させていただきます。

(チケットを追加購入をご希望の方は、代金と申し込み用紙を添えて、事務局にご提出ください。後日、チケットをお渡し致します。)

(広告協賛ご参加の方は、直接、ワールド・フード・ふれ愛フェスタ実行委員会へお申し込みください。)

※10月29日(水)、例会終了後に予定しておりました理事会は、吉田会長欠席のため、10月22日(水)、例会終了後に行います。

吉田正道会長挨拶

“終戦”

本年の8月15日は69回目(当然ながら来年は70回目)の終戦の日です。ところで、真の終戦の日はいつか?日本の降伏が国民に玉音放送で公表されたのが8月15日、ポツダム宣言受諾が関係国に通告

されたのは、その前日の14日。降伏文書調印は翌月9月2日。そのうち6年間、アメリカ軍を主力とする連合国軍の占領下におかれたのち、1951年9月8日「サンフランシスコ講和条約」が締結されます。この条約によって正式に、連合国は日本国の主権を承認し、国際法上はこの条約の発効（翌年4月28日）により日本と、多くの連合国との間の「戦争状態」が終結したことになります。したがって眞の終戦の日は条約発効の日となります。講和条約の内容は、領土の放棄または信託統治への移管、賠償、安全保障などです。講和会議までの間に東西冷戦、朝鮮戦争が勃発し、結果として中国（中華人民共和国、中華民国の2国に分裂）は招待されず、またソ連は参加したが、講和条約に署名をしなかった。ここで特筆されるのは、セイロン（現スリランカ）政府代表のJ・R・ジャヤワルダナ氏（のち、スリランカ大統領）の演説です。「日本の掲げた理想に独立を望むアジアの人々が共感を覚えたことを忘れないで欲しい」と述べ、また、「憎悪は憎悪によって止むことはなく、慈愛によって止む」という仏陀の言葉を引用して、セイロン（現スリランカ）は日本に対する賠償請求（当時、セイロン、コロンボなどにはイギリス東洋艦隊があり、日本艦隊は英國艦船を空爆、被害を与えた）を放棄。また、ソ連による分割統治案には反対する旨の演説を行い、各国の賛同を得て、日本が国際社会に復帰できる道筋を作ってくれました。戦争被災者である多くのアジア諸国はこの戦争をきっかけに戦後、欧米の理不尽な植民地支配からの独立を果たします。各國は戦争の被害者である一方、アジア唯一の独立国家（このほか英仏植民地の緩衝地帯としてのタイ）日本に尊崇の念を抱いていたのも事実です。

タイのククリット・プラモード元首相。「日本のおかげで、アジアの諸国はすべて独立した。日本というお母さんは、難産して母体をそこなったが、生まれた子供はすくすくと育っている。今日、東南アジア諸国民が、アメリカやイギリスと対等に話ができるのは、一体だれのおかげであるのか。それは『身を殺して仁をなした』日本というお母さんがあったためである。12月8日は、われわれにこの重大な思想を示してくれたお母さんが、一身を賭して重大決意された日である。さらに8月15日は、われわれの大切なお母さんが、病の床に伏した日である。われわれはこの2つの日を忘れてはならない。」しかし、晩年のククリットさんは、戦後日本人の使命感の不覚醒、先達の遺産食い潰し、無神経さに苛立った末の反日家だったようだ。

卓 話

ロータリー財団の活動

地区ロータリー財団委員会

吉 原 孝 彦副委員長（刈谷RC）

2760地区のロータリー財団は5委員会、約40名の委員で活動をしています。財団で使われる事業の資金はすべて皆様からの寄付金で成り立っていますので、R Iで使途は厳重に管理されています。

地区で使用できる資金は皆様からの寄付金によっ



て決まります。3年前の年次基金への寄付金の50%が地区で使用できることになり、その50%が地区補助金として使用できます。地区の残り50%でポリオ、平和フェローへの寄付をし、またグローバル補助金事業に使用します。

グローバル補助金の使用用途には各クラブの事業のほか、貴クラブの福田委員長が務める職業研修チーム（V T T）事業や奨学生事業に使われます。

地区補助金事業は、2013～14年度では52クラブ・17,749,326円が使われ、今年度は51クラブ・18,295,000円が使われることになります。

グローバル補助金事業は現在事業終了して報告書提出のものからR Iへの申請が終わったものまで5つの事業が展開中です。

V T T事業は以前のG S E事業から変わり、「未来の夢計画」のパイロット地区になった時から始まりました。今年度で5年目となります。世界でも最初から続いている地区は稀であり、日本中からも世界中からも注目を浴びています。福田委員長には頭が下がります。

グローバル補助金奨学生は「6つの重点分野」の対象となる奨学生しか受け付けなくなり、以前のような音楽とか、文学志向の奨学生が対象から外れましたので、毎年募集していますが、最終的にR Iに申請できるのは1名程度です。もし希望者が皆様の近くにいましたら是非ともロータリーの奨学基金をお勧めしてください。

ポリオにつきましては2018年での終息を目指し、2020年に終息宣言が出来るよう日々努力しています。当委員会は来年にはインドへ投与活動に参加する予定です。

このように当地区は各クラブをはじめ、活発に補助金事業を行っています。しかしその為には前述しましたように資金が必要です。年次基金の推移は日本では2011～12年度1人当たり128ドル、2013～14年度は138ドルでした。2760地区では2012～13年度152ドル、2013～2014年度147ドルでした。これを受けて日本全体も当地区も年次寄付目標を150ドルとさせていただきました。ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。また、ベネファクターも財団の基礎をしっかりとするためにも毎年各クラブ1人以上のご協力をお願いいたします。

Every Rotarian, Every Year

例会	月日	今後の予定
第2050回	8.27	中日新聞社 社会部 (元上海支局長) 今村 太郎氏 「中国反日デモの実態」
第2051回	9.3	新世代のための月間に因んで
第2052回	9.10	松野一彦東名古屋分区 ガバナー補佐訪問日

○このウィクリーは再生紙を使用しております。